

2011年5月10日

第14回上海モーターショー

上海産業情報センター

横江 隆弘

2011年4月19日から中国最大の自動車展示会である第14回上海モーターショー（上海国際汽車工業展覧会）が開催されました。東日本大震災の影響が残る中でも、日系を含めて世界20ヶ国から過去最多の約2,000社が参加し、約1,100台が展示されました。東日本大震災の影響が残る中でも、日系を含めて世界の大手メーカーのトップが参加し、すでに世界一となっている中国市場が最重視されていることを踏まえながら報告します。

1 2011 上海モーターショーの概要

上海モーターショーは、上述しましたように世界から約2,000社が参加して、約1,100台が出展されました。そのうち、75車種が今回世界初公開（中国以外のメーカーの新車種は19車種）であり、100車種を超える新型車が発売開始されました。

今年のモーターショーの展示面積は、前回の約35%増の23万平方メートルで、上海新国際博覧中心の13の展示場を利用して開催されましたが、そのうち11の展示場が乗用車の展示会場となっております。

同ショーへの来場者は、19日から28日までの10日間で約71万5000人に達したそうです。これは、前回2年前の20%増でももちろん過去最高であったとのこと。因みに入場チケットは、100元から150元（1元＝約13円）であり、23日土曜日には、入場者が15万人を超え、閉館時間を延長したり、入場制限を行ったりしたそうです。確かに私が訪問した日は平日にも関わらず、会場から最寄りの地下鉄駅までは長蛇の列が続いており、会場のなかでも人気パビリオンは身動きが取れない状況でした。



2 日本企業の出展



トヨタの展示スペースの様子

トヨタ自動車は、過去最大の4,900平方メートルの展示スペースに、中国で初めて公開するレクサスのハイブリッド車「CT200h」、スポーツクーペ「Zelas」などのほか、車いすでも乗車することができる福祉車両、電気自動車（EV）及びプラグインハイブリッド車（PHV）など50台を展示されました。また、豊田章男社長が来場し、中国が最も重要なマーケット

トであることを強調されるとともに、環境対応のエコカーを普及させるために、主要部品の現地生産化を進める考えを表明されました。

日産自動車は、カルロス・ゴーン社長が、世界初公開となる新型ティエダを紹介されました。この車種は、1600ccのエンジンを搭載し、低燃費と室内の快適性を特徴としています。



Hondaは、4月中旬にすでに発売を開始した中国での自主ブランド「理念S1」という小型のセダンを紹介するとともに、伊東社長が2012年を目途に中国で電気自動車の生産を始める方針であることを発表されました。

Hondaの自主ブランド車 理念S1

富士重工業は、クロスオーバー車「XV CONCEPT」を世界初公開されました。この車は、スポーツ用多目的車（SUV）としての機能とファッション性を併せ持つことが特徴だそうです。

3 モーターショーを視察して

モーターショー会場を訪れてみて、実感したのはすでにすべてのものが揃っているということでした。

上海万博の開幕前に耳にしたことは、中国ではまだまだ面子が重要であるので、ハイブリッドカーや電気自動車が試されることはあっても実際には売れない、実際に売れるのは重量感のあるレクサスのような高級車であるはずだとい

うことでした。しかし、今回モーターショーの会場を訪れてみて、海外メーカーのブースだけでなく、中国民族系メーカーのブースでも主要なメーカーのところには、必ず電気自動車、ハイブリッドカーの展示がありましたし、スポーツ用多目的車（SUV）の展示の多さには驚かされました。大型なタイプから小型タイプ、コンパクトな設計のものまで多種多様でした。理由を伺ってみると、最近では運転する女性が増えてきていることと狭い走りにくい道が相変わらず多いので、運転の利便性の観点から人気が出てきているのではないかということでした。また、一人っ子政策の影響で、高級なSUVを嗜好しても親から買ってもらえる子供がふえているのではないかという話も聞くことができました。

今回の上海モーターショーは、ニューヨークモーターショーと日程がかさなっていたにもかかわらず、世界初公開というワールドプレミアムの車種が多く見受けられましたし、（日系はあまり多くはなかったのですが・・・）各メーカーのトップが続々と上海入りをされていました。来年のモーターショーは、北京との隔年開催のため、北京で開催されることになりましたが、どのように進化していくのか興味の尽きないところです。



スパイカーC8（オランダ）

上海産業情報センターでは今後もこれらの状況に注視していきたいと考えております。